



両備グループ
代表兼 CEO 小嶋 光信

Ryobi 両備グループ

**グローバルな人材育成と
研究開発への期待!**

少子高齢化で地域のマーケットが縮小していく岡山の経済にとって、新たなマーケットを求めてグローバル化が必須です。スタンフォード大学のように、地域に密着し、世界に通用する人材の輩出と、地域経済を引っ張る新しい研究開発を通じて、世界を相手にするビジネスの勃興を促す学都・岡山大学であることを期待しています。



成通グループ
代表 千原 行喜

成通グループ

「岡山大学学都基金に寄せて」

私は、岡山大学が中心となって国際学術都市として発展することに賛同し、「岡山大学学都基金」に参加しました。世界の若者が岡山大学に集い、学術研究を通じて岡山の学生と大いなる交流を持つことによって世界にその研究成果が広がることを心から願っています。また、岡山が国際的な都市「学都岡山」として発展することを期待しています。



みのる産業 株式会社
代表取締役社長 生本 純一

MINORU

岡山県民の熱い期待を背に新制大学として発足した岡山大学が、「岡山大学学都基金」構想実現により、岡山における「グローバルな地域人材のインキュベーション」として「自治体」「企業」と三位一体となることで、世界に通用する人材の育成を通じて岡山のグローバル化、ひいては岡山の健やかなる発展へつながることを切に希望します。



株式会社 中国銀行
取締役頭取 宮長 雅人

中国銀行

東京一極集中・労働力人口の減少・少子高齢化など、地方を取り巻く環境は厳しさを増しています。学都基金の活用により、イノベーション創出・グローバル人材育成・地方創生の拠点として、地方経済を担う有望な人材が一人でも多く育成されることを期待しています。



萩原工業 株式会社
代表取締役社長 浅野 和志

HAGIHARA 萩原工業株式会社

岡山大学は、企業への人材供給のみならず、共同研究等を通じて地元企業の技術力向上に貢献し、また地域の政策課題に率先して取り組むなど、岡山になくてはならない存在です。グローバルレベルの大学として、より一層地域の牽引役を果たされることを期待します。



銘建工業 株式会社
代表取締役 中島 浩一郎

MK 銘建工業株式会社

平素より岡山大学様には、林業・木材産業界と実施する国際インターンシップをはじめ大変お世話になっており、この場を借りてお礼申し上げます。こうしたグローバル人材育成のさらなる充実を期待し、微力ながら学都基金に参加させていただきます。今後の学都基金事業のさらなるご発展を、心より祈念申し上げます。



株式会社 山陽新聞社
代表取締役社長 松田 正己

山陽新聞社

岡山大学は近年、地域との連携に力を入れていらっしゃる。グローバル化の中で持続可能な地域づくりはどうあるべきか。地域の課題解決、人材育成を主導していただいています。学都基金の充実によって、その経営基盤が強化されるとともに地域との絆が深まり、「実りの学都」創生につながるものと、大いに期待しております。



山陽放送 株式会社
代表取締役社長 桑田 茂

RSK

岡山の「未来」を創る人材育成を

岡山において「知的創造」という重要な使命を担う岡山大学、その鍵となるのが、担い手となる人材育成です。世界トップレベルの教育・研究を生み出し、存在感をより明確に、求心力をより発揮するため、学都基金を活用し、世界に誇れる人材を育成していくこと、岡山の「未来」を創造していくことを心から期待しています。



株式会社 竹内組
相談役 竹内 重則



岡山大学が教育、研究大学として、国内のみならず世界から注目され、各方面からの高い評価を受け、期待されておられること、まことに喜ばしい限りです。自他共に認められる世界トップレベルの研究大学を目指して邁進される事を願っております。地元企業として、学生達の研究へのお手伝いできればとの思いで微力ながら応援させていただきます。



株式会社 いのうえ
代表取締役社長 井上 峰一

いのうえグループ

株式会社いのうえの代表取締役社長として30年以上にわたり人材育成に取り組んできた経験から、人材育成は社会全体の課題と考えておりましたので、その課題に取り組むことを主旨にしている岡山大学学都基金に賛同致しました。今後、この岡山大学学都基金を通じて優秀な人材が輩出され、社会に大きく貢献してくれることを期待しています。



岡山大学学都基金

地域・社会とともに、
真のグローバル人材を育成する

「岡山大学学都基金」は、岡山大学のイノベーション創出、学都創成・グローバル化の推進などを目的に設立した寄付で成り立っている基金です。

国立大学を取り巻く状況は厳しさを増しており、運営費交付金は毎年削減され、財源の多様化、自己収入増加を図るよう求められています。皆さまからの寄付金を活用し、本学の教育・研究を一層力強く進め、さらなる充実・発展を遂げるため、日本人学生の海外派遣促進、優秀な外国人留学生受入体制の充実、国際的な水準の研究の相互交流等の事業支援を実施し、これまで以上に地域・社会に貢献できるように努力しています。そして、国際的な教育・研究の拠点としての地位を占めるべく努力を重ね、ご支援いただいた皆さまとともに、真に優れたグローバルな大学として益々の発展を目指していきます。

学都基金は、寄付金額に応じた税制上の優遇措置が受けられます。また、一定額以上のご寄付をいただいた方を末永く顕彰する制度もあります。

皆さまには、学都基金についてご理解いただき、格別のご支援を賜りますようお願いいたします。

平成29年度事業計画

事業テーマ別	区分	事業内容
教育活動支援事業	グローバル人材育成事業支援	
	・一般留学生受入・派遣	学部生、院生の支援(奨学金、留学支援)
	・グローバル人材育成特別コース	学部生の支援(奨学金等)
	・その他の支援プログラム	学部生、院生の支援(奨学金、長期インターンシップ(Co-opプログラム)等開発・実施経費)
イノベーション創出支援事業	イノベーション拠点創出事業支援	イノベーション推進事業(マッチング事業)、若手研究者の支援
研究活動支援事業	地域創生拠点事業支援	農業に関するビジネスモデル構築の研究支援
一般事業	世界のトップ大学との交流支援	—
	その他新規事業支援等	留学生支援事業(L-café)、学都基金募金事業



お問い合わせ

岡山大学学都基金事務局(総務・企画部総務課)

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号
Tel: 086-251-7009

電話受付 9:00~17:00(土・日・祝日除く)

Fax: 086-251-7294
E-mail: kikin@adm.okayama-u.ac.jp

寄付金の申込方法

左記連絡先に、住所・氏名をお知らせください。折り返し、パンフレット等を送付いたします。パンフレットに同封の振込依頼書から振込手続きをお願いいたします。インターネットからの申込も可能です。学都基金の詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/kouhou/kikin/>

岡山大学学都基金 検索

[学都基金HP]





地域・社会とともに、真のグローバル人材を育成する

岡山大学 学都基金

～ご賛同いただいた企業様からのメッセージ～



内山工業は、地元岡山を起点に全世界で事業を展開しています。「岡山大学学都基金」の掲げられている、「イノベーションの創出、学都創成、グローバル化の推進」の高い理念に賛同し、活動にご協力して参ります。世界で活躍出来る人材の輩出に向けた同基金の充実と岡山を含め、日本のさらなる活性化に期待しています。

内山工業株式会社
代表取締役社長 内山 兼三



私もOHKでは、過去2回にわたって米国元国務長官であるキッシンジャー博士の来日講演を岡山大学と連携して実現しました。これからも岡山の地でグローバルな活動が継続されること、そして学都基金を通じ、あらゆる分野で未来の岡山、さらには世界で活躍する人材がたくさん輩出されることを願っています。

岡山放送株式会社
代表取締役社長 中静 敬一郎



全、岡大OB諸氏の学都基金への参画に強い期待を寄せています。この企画は学都に相応しい岡山大学の歴史と環境をもって、更に世界に羽ばたく活躍を約束しています。基金活動を通して愛校心と期待を同じくする岡大OBが、わけ隔てなく旧交を温め合えることにも期待しています。

岡山県医師会
会長 石川 紘



当社は企業のお客さまに対し、ライフステージに応じた最適な「本業支援」を推進しています。岡山大学とは、平成19年に産学連携に関する包括協定書を締結し、産業界の発展や人材育成の推進等を連携項目に盛り込んでいます。この学都基金を活用され、地域の中心的リーダーとして活躍されることを期待します。

株式会社トマト銀行
取締役社長 高木 晶悟



世界に通じる人材育成へ期待

企業の構成要素のうち、人材は企業の本質となるものです。企業のグローバル化が進む中で、グローバル人材は企業活動を支える重要なファクターであり、「岡山」だけでなく「世界」に向けてビジネスを進展させていく上での強みとなるべき存在でもあります。学都基金の充実により、岡山大学が世界トップレベルの研究・教育機関として、世界に通じる人材育成を通じて地域企業ひいては岡山のさらなる発展へ貢献してくれることを心より期待しております。

倉敷化工株式会社
代表取締役社長 竹下 仁

「岡山大学学都基金」は、岡山大学のイノベーション創出、学都創成・グローバル化の推進などを目的に設立した寄付で成り立っている基金です。皆さまからの寄付金を活用し、本学の教育・研究を一層力強く進め、これまで以上に地域・社会に貢献できるように努力しています。そして、国際的な教育・研究の拠点としての地位を占めるべく努力を重ね、ご支援いただいた皆さまとともに、真に優れたグローバルな大学として益々の発展を目指していきます。



地域に開かれた岡山大学を目指した学都構想が3代の学長の手を経て、実りの時期を迎えられたことを大変うれしく思います。経済界や市民団体や行政と共に進める事業も増えてきました。学都基金の創設を契機に地域課題を解決する互恵の関係がさらに深まり、おかやまの魅力を共に創り、世界に発信できる大学になることを期待します。

岡山トヨタ自動車株式会社
代表取締役社長 梶谷 俊介



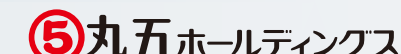
本社は、創業からの信念である「夢を持ち続け、夢を追い続けることで人は大きくなる。」の言葉どおり、夢と人の成長が大切であると考えており、また地域と密着し、地域と共に歩む企業を目指しております。これは、様々な社会の課題に対応できる人材の育成、地域・社会との連携に力を入れている岡山大学と相通じるといふ学都基金へ賛同いたしました。

中国建設工業株式会社
代表取締役 松尾 一昌



「岡山大学学都基金」の設立目的である、イノベーション創出、学都創成、グローバル人材育成推進などに加え、地方経済の発展を担う優秀な人材の輩出を期待しております。

岡山県貨物運送株式会社
代表取締役社長 遠藤 俊夫



近時各大学が特色を持った取組みを掲げている中でも、「岡山大学学都基金」は国内外の優秀な学生を岡山という地方に集め、地域と世界を繋ぎ、国際水準の研究・事業支援を目指すというユニークな試みです。学都基金に集う人材が岡山のみならず、日本・世界でおおいに活躍していただけることを期待しています。

丸五ホールディングス株式会社
代表取締役 藤木 達夫



学都基金創設により研究開発など岡山大学の発展に繋がればよいと考えています。また、岡山の発展の為に少しでも役に立てばいいと思ひ、岡山では初めてのプロサッカーチームのファジアン岡山へもスポンサーとなり応援しています。世界でも認められるような大学になり誰もが憧れる大学になるためにも今後も協力していきたいと思っています。

株式会社アンドウ
代表取締役 中村 二郎



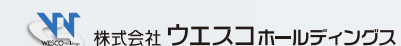
ここ岡山の地が、日本のみならず世界のイノベーション創出の拠点として今後更なる発展を遂げるため、国際交流と社会・地域貢献という岡山大学学都基金の果たす大きな役割に、期待しています。創業以来百有余年、社会資本整備を担ってきた当社も、国土の発展と皆様の安全で安心な生活のため、引き続き力を注いでまいります。

アイサワ工業株式会社
取締役社長 達澤 寛人



社会が変遷する中、求められる人材も変わってきます。岡山大学学都基金は今まさに求められている真のグローバル人材を地域・社会とともに育成しようというものです。現在すでに国内外で活躍されている卒業生の方々に敬意を表し、今後とも、地域社会の発展の為に大きく貢献していただくことを心から期待しております。

池田電業株式会社
代表取締役 池田 正治



研究開発・人材輩出機関として、さらなる充実を

地域に於ける研究開発拠点であり、人材輩出機関である岡山大学が、民間資金を活用した「学都基金」を設立すると聞き、大変喜んでいました。国立大学の法人化により、地方国立大学の余裕が失われつつある今、民間資金を最大限に活用したこの展開は、大学は素より地域発展に大きく貢献するものと期待しております。

株式会社ウエスコホールディングス
代表取締役社長 山地 弘



岡山大学は、創立70周年に向け、国際的な学術都市「学都岡山」を創出し、グローバル人材の養成やイノベーション創出の拠点形成に取り組んでおられます。岡山発の意義ある取組であり、世界をリードする教育・研究の拠点となり、地域に役立つ人材を育成し、さらに発展することを期待して、弊社も応援させていただきます。

浅野産業株式会社
代表取締役社長 浅野 益弘



グローバル人材の育成に期待します

国際的な教育・研究の拠点を、岡山大学の教育・研究開発・社会貢献活動の中で、グローバルな人材育成は必須です。学都基金を有効に活用いただき、地方経済を担う有望な人材育成はむろん、世界に羽ばたく人材育成に期待します。

株式会社マルイ
代表取締役 松田 欣也



全ての分野でグローバル化が進む現代において、林原はバイオの先端企業の一つとして、積極的にこの大きな潮流に対応してグローバル化を進めていく考えです。こうしたことから、地元において真のグローバル人材を育成する岡山大学の発展に、大きな期待を寄せて学都基金にご協力させていただきました。

株式会社林原
代表取締役社長 森下 治



急速に進む社会や産業界のグローバル化の中、産業・文化・教育・医療の中核を担う高度な専門職業人の育成において貴学への期待は一段と大きくなってまいります。本基金の活用により学生の留学支援など国際交流の強化や教育・研究の一層のレベルアップが実現され、社会の発展にますます寄与されることを期待しています。

蜂谷工業株式会社
代表取締役社長 蜂谷 泰祐

お問い合わせ 岡山大学学都基金事務局(総務・企画部総務課) 〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号
Tel:086-251-7009 電話受付 9:00~17:00(土・日・祝日除く) Fax:086-251-7294 E-mail:kikin@adm.okayama-u.ac.jp

寄付金の申込方法 左記連絡先に、住所・氏名をお知らせください。折り返し、パンフレット等を送付いたします。パンフレットに同封の振込依頼書から振込手続きをお願いいたします。インターネットからの申込も可能です。学都基金の詳細は、ホームページをご覧ください。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/kouhou/kikin/> 岡山大学学都基金 検索

